



OSAKA JAPAN

..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長:水谷善博 幹事:延秀恵 会報委員長:内田正

2010年10月19日 第972回例会(第971号)

本日の例会

今週の歌 「四つのテスト」

卓話 「ガバナー公式訪問」

国際ロータリー第2660地区

松本 新太郎 ガバナー

次回例会のお知らせ(10月26日)

卓話 「“ニコニコキャンプ”の

ホストについて」

地区青少年活動委員会

金馬 隆仁 副委員長

前回【10月12日】例会記録

来客

吉田悦治君

(卓話者・地区米山奨学委員・大阪大淀)

吉野通洋様(木元会員ゲスト)

会長の時間

水谷 会長

10月といえば「神無月」として知られています。語源には諸説がありますが、全国の神様が縁結びの事を話し合うために、出雲に集まっているので、出雲以外には神様がいなくなることから、このように呼ばれる説です。出雲に集まった神様に対し、留守を預かる神様の一人が恵比寿神を慰めるために10月20日には「えびす講」が盛大に行われます。「夷」「戎」「蛭子」えびすとも言われ海の向こうから福をもたらす異国人をさす言葉です。近世では商家では商売繁盛となり一般家庭では家内安全の神、関西では商売繁盛の神様として信仰が根強く残っています。

出席報告

田畑 委員長

【10月12日】

在籍会員 42名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 34名(内出席規定適用免除者 8名)

ホームクラブ出席率 85.00%

9月21日のMUを含む出席率 86.49%

先週の北田ガバナー補佐訪問「クラブ協議会」は皆様のお世話になり無事終了有難うございました。その夜の情報集会も木元親睦委員長はじめ親睦委員会の皆様、東バスト会長には大変お世話になり有難うございました。次週は松本新太郎ガバナー公式訪問です。皆様よろしくお願い致します。本日は、原米山担当委員のご尽力で地区米山奨学委員の吉田悦治様に「米山月間に因んで」とお話しを伺うことになっています。楽しみに拝聴したいと思います。

幹事報告

延 幹事

2009~2010年度「RI会長賞」

2009~2010年度「会員増強賞」

2009~2010年度「会員増強推進計画賞」の受賞が決定しました。

10月30日(土)開催の地区大会において表彰されます。

次週10月19日、松本ガバナー公式訪問です。

11:30 ガバナーとの懇談会

12:10 記念写真撮影

12:30~13:30 例会

関西大学RAC例会出席担当

10月26日Cグループ 金馬、加藤、栢本

田中(弘)各会員

会場:中央体育館 図書資料室

時間:19:00~20:00

私達は他人(ひと)を思いやり 奉仕の理想のもと 地域社会へ貢献するよう 努めます

ニコニコ箱

原 会 員 吉田様、本日の卓話宜しくお願
致します。

田中(茂)会員 誕生日のお花ありがとう。

和 田 会 員 連続欠席のお詫び。

本日分 11,000円

累 計 501,000円

10月お誕生日

8日 芳 賀 洋 会 員

10日 加 藤 正 樹 会 員

25日 速 見 憲 会 員

10月ご夫人お誕生日

1日 長 島 正 恵 様

1日 北 村 典 代 様 (北村(雅)会員)

12日 山 崎 和 子 様

29日 速 見 京 子 様

30日 西 山 美智子 様

10月結婚記念日

2日 橋 本 豊 会 員

10日 田 中 茂 晴 会 員

15日 米 谷 正 夫 会 員

18日 田 口 長兵衛 会 員

22日 杉 本 全 司 会 員

26日 山 崎 睦 治 会 員

奉仕活動委員会 原 委 員 (米山担当)

本日より、急で申訳有りませんが米山奨学寄付金を募っております。お一人様最低15,000円以上となっております。宜しくお願い致します。

卓 話

「米山月間によせて～米山奨学委員会の現状～」

地区米山奨学委員会

吉 田 悦 治 委 員

私は地区米山奨学委員会委員をさせていただいております大阪大淀ロータリークラブの吉田悦治と申します。私たち地区米山奨学委員会の使命は、この米山奨学事業の内容や意義、そのすばらしさをお伝えすることだと思っています。今日はこの貴重なお時間をいただき吹田江坂ロータリークラブの会員の皆様にも米山奨学制度についてより一層ご理解いただくきっかけとなればと思っています。

皆様はすでによくご存知のことと思いますが、財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を



志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体で、日本のロータリーが誇るべき独自の制度です。

米山奨学委員会は大きく分けると3つの柱で活動しております。

1つは新規奨学生の選考と世話クラブへの割り当て

2つ目は寄付増進

3つ目は奨学生のOB・OGで組織する学友会のサポートです。

1つ目の新規奨学生の選考は毎年12月に各推薦大学より応募してきた学生の書類選考をガバナーはじめ地区役員の方々と米山奨学委員が全員で行い、翌年1月に1人20分をかけてしっかりと面接を行い奨学生を決定しています。

2011年度奨学生は相愛大学を新たな指定校とし、20校を当地区の指定校としました。

2つ目の寄付増進ですが、2009～10年度の寄付金は約13億2,700万円、前年度と比べて11.2%減、約1億6,700万円の減少でした。普通寄付金が2.4%減、特別寄付金が14.7%減です。予算14億5,000万円に対しても達成率は91.5%（1億2,300万円）にとどまりました。会員1人当たり平均寄付額が昨年度実績よりも増加した地区は15地区ありましたが、平均額が2万円以上の上位地区は6地区から3地区へと減少し、全国平均寄付額も1,283円ダウンと大変厳しい数字となりました。当第2660地区は1人当たり19,622円のご寄付をいただきました。この額は全国4位となっています。今年度から普通寄付も免税の対象となることになりました。

吹田江坂ロータリークラブの皆様には米山事業に対しまして、昨年度地区内で45位、1人平均18,863円のご寄付を頂いております。ありがとうございます。しかし、地区目標の1人平均2万円を割り込んでおります。1人でも多くの奨学生のお世話ができ、

奨学事業を維持・拡大するために、今年度も引き続きご協力賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

3つ目の学友会活動へのサポートですが、東京ではこのほど国内で初めて米山学友を中心に設立された東京米山友愛ロータリークラブの国際ロータリー加盟認証状伝達式が5月30日、都内で開催され、同地区のロータリアンをはじめ、全国から400人以上が参加しました。会員数は29名で(うち米山学友18名)平均年齢37歳、学友以外の会員も在日外国人や留学経験のある日本人で構成され、合わせて19もの言語が話せるという国際色豊かなクラブです。初代の会長となられた楊会長は、「私たちは、助けを必要とする人々の力になりたいという友愛の精神を持ち、世界の懸け橋となるような活動を目指している。会員の若さや国籍の多様さを活かして、奉仕の理想に根差した活動を積極的に進めていきたい」と、決意を語られました。その第2部では、中国米山学友会初代会長・姫軍さん(1995 - 97 / 東京臨海RC)が特別記念講演を行いました。「若い彼らが果たしてクラブを運営していけるのかと、祝福と同時に心配する気持ちもあるでしょう。しかし、必ずできます!」と、力強く断言。中国学友会華北分会副会長の嘉木揚凱朝さん(1995 - 97 / 名古屋大須RC)と共に、著名な書道家に揮毫を依頼したという「敬天愛人」と書かれた書軸を掲げながら、「ロータリーと出会ったことは天命。自分のためだけに生きるのではなく、ここにいるロータリアンのように、社会奉仕の精神をもった人間になることを目標とし、今後の長く困難な道のりを一步一步進むことができれば、きっと成功するはず」と結び、万雷の拍手が贈られました。

また韓国学友会の2010年度定期総会が5月28日、韓国ソウル市内で開催されました。これまで低調だった韓国学友会が活動を再開し、今後は総会の定期的開催、ホームページの開設、地域別支部の設置など積極的な活動を展開する予定だということです。

このように日本国内のみならず台湾、韓国、中国で米山奨学生の卒業生たちはロータリーの精神を受け継ぎ、活躍しています。またこれらの元奨学生は社会に出てから日本で得た恩を少しでも返せたらという気持ちをもっていわゆる“恩返し”をしている学友がたくさんいます。

韓国出身の米山学友田鎭鎮さんは、米山記念奨学事業がかつて「月に煙草1箱を節約して」を合言葉に募金を進めた話に感銘を受け、実際に禁煙して毎月1万円ずつ、奨学会へ寄付し今年3月に累計40万円を達成しました。また初任給のうち1万円を寄付

したいと申し出た学友もいますし、開業したアメリカから毎年寄付を送り続けている中国人学友もいます。

このように皆様ロータリアンの寄付は確実にすばらしい親日家を多く生み出し、世界平和を発信しているのだと思います。これからも引き続き米山奨学制度にご理解ご協力を改めてお願い申し上げます。

国際ロータリー第2660地区 地区大会のご案内
第1日目10月29日(金)【受付13:00】

14:00~14:45

開会式(大阪国際会議場5F/メインホール)

15:00~17:30

会長幹事会・分科会(大阪国際会議場10F)

会長幹事会

「国際社会における日本の立場」

講師/青山繁晴氏

分科会 5大奉仕新入会員

「みんな地球に生きるひと」

講師/アグネス・チャン氏

分科会 ロータリー財団・米山

「ニジェールにおけるポリオ撲滅」

講師/倉内菜穂子氏

「我人生の、米山」

講師/カストロ ホアン ホセ氏

15:30~17:15

会員・家族のつどい(国立国際美術館)

マンレイ展・講演・ティータイム

会場移動には送迎バスをご用意しております。

15:00 国際会議場5階 ホワイエ集合

15:30 国際会議場1階からバスで移動

17:15 リーガロイヤルホテルまでバスで送迎

18:00~20:30

RI会長代理御夫婦歓迎晩餐会(リーガロイヤルホテル/光琳の間)

ジャズコンサート・ロータリアンによるイベント

第2日目10月30日(土)【受付12:00】

13:00~17:50

本会議(大阪国際会議場5F/メインホール)

記念イベント

東儀秀樹×古澤 巖コンサート

~雅楽とバイオリン、至極のハーモニー~

記念イベントのみご参加のご家族・ご友人の方は

15:00 5階ホワイエにて受付開始

15:45 開場

16:05 開演